

有機農業推進体制整備交付金の事業成果及び評価報告書（令和3年度）
（再評価）

（令和5年6月30日作成）

都道府県名 山形県

目的	目標値				事業実績		備考
	目標値	実績	達成度	評価	事業費実績 （円）	うち交付金 相当額（円）	
1 有機農業指導員の育成	25人 （※1）	25人 （※2）	100%	A	653,507	653,507	（※1）参考 令和3年度当初 16人、令和4年 度末41人 （※2）当初の事 業目標となる令 和3年度は25 人育成目標に対 し16人の育成 となったが、令 和4年度に新た に9人育成し た。
2 国際水準の有機農業 の普及に向けた指導活 動の推進	17回	21回	124%	A	233,052	233,052	
ア 事業説明会の開催	1回	1回					
イ 有機農業に関する 実態調査の実施	1回	1回					
ウ 有機 JAS 講習会の 開催	4回	4回					
エ 栽培技術講習会の 開催	0回	0回					
オ 有機農業指導員に よる現地指導	10回	14回					
カ 有機 JAS 認証取得 の手引きの作成	1回	1回					
<p>事業の成果</p> <p>新たな有機農業指導員の育成のため、有機農産物認証に関する座学研修及び現地検査模擬演習を実施したことで、有機農業に関する指導、相談対応が可能な職員が増加し、有機農業に関する県全体の指導力向上に結びついた。</p> <p>国際水準の有機農業の普及に向け、講習会や現地指導等を実施したことにより、生産者の有機農業や有機農産物認証に関する理解度、取組意欲の向上に結びついた。</p>							

都道府県による評価

(有機農業指導員の育成)

令和3年度には有機農産物認証に関する座学研修及び現地検査模擬演習を実施し、16人の有機農業指導員（県有機農業推進担当職員13人、有機農業者3人）を育成したが、目標の達成には至らなかった。このため、事業改善計画に基づき、講師を務めることができる県庁担当職員の育成や、有機農業者の要望に合わせた研修を実施することで9人の有機農業指導員（有機農業者9人）を育成し、当初の目標であった25人の有機農業指導員を育成した。

(指導活動の推進)

有機農産物認証制度に関する講習会の実施や生産者に対する有機農産物認証取得に向けた栽培の計画立案や申請書類の作成に関する指導や助言等を計21回行い、目標を達成した。

国による評価

設定した全ての成果目標を達成している。